

リンドウの病害虫の発生状況（6月中下旬）

1 葉枯病

巡回調査における発生ほ場割合は、やや高い状況でした（図1）。また、中位葉以上での発病も確認されています。まん延すると防除が困難になるので、防除を徹底してください。多湿条件が続くと発病しやすくなるので、予防散布を心掛けてください。

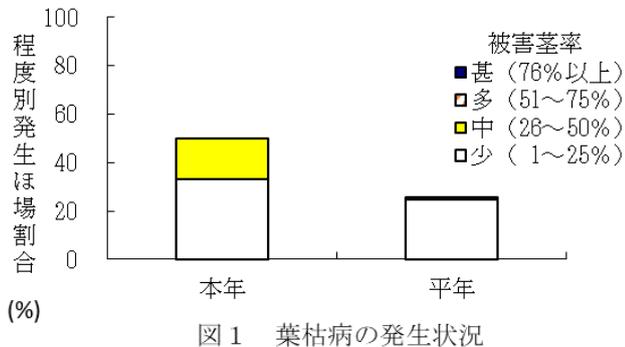


図1 葉枯病の発生状況



写真1 リンドウ葉枯病

2 ハダニ類

巡回調査での発生ほ場割合は、平年並でした（図2）が、一部ほ場では、上位葉での寄生が確認されているため注意が必要です。ほ場をよく確認して、低密度時から防除を徹底してください。

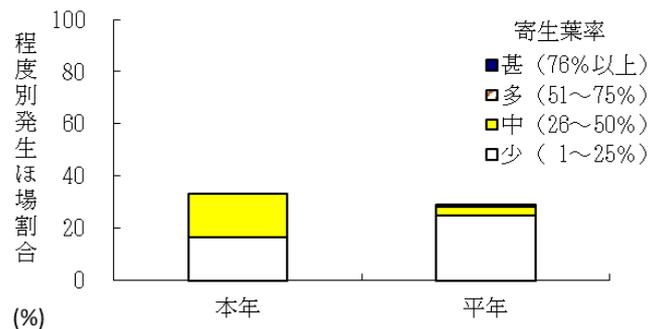


図2 ハダニ類の発生状況

3 リンドウホソハマキ

巡回調査における発生割合は、平年よりやや高い状況でした（図3）。茎内に侵入した幼虫は薬剤防除が難しいので、被害茎は見つけ次第抜き取り、必ずほ場外で処分してください。

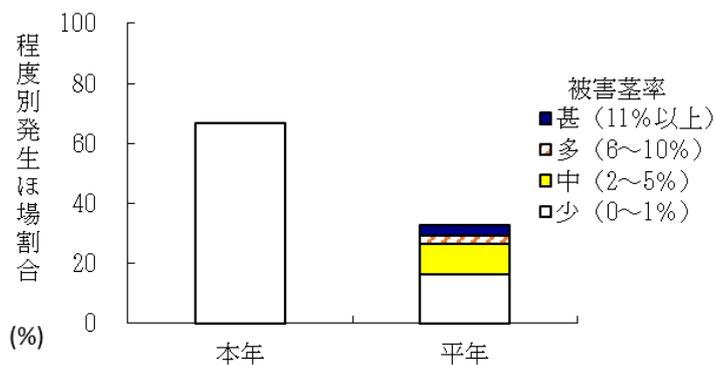
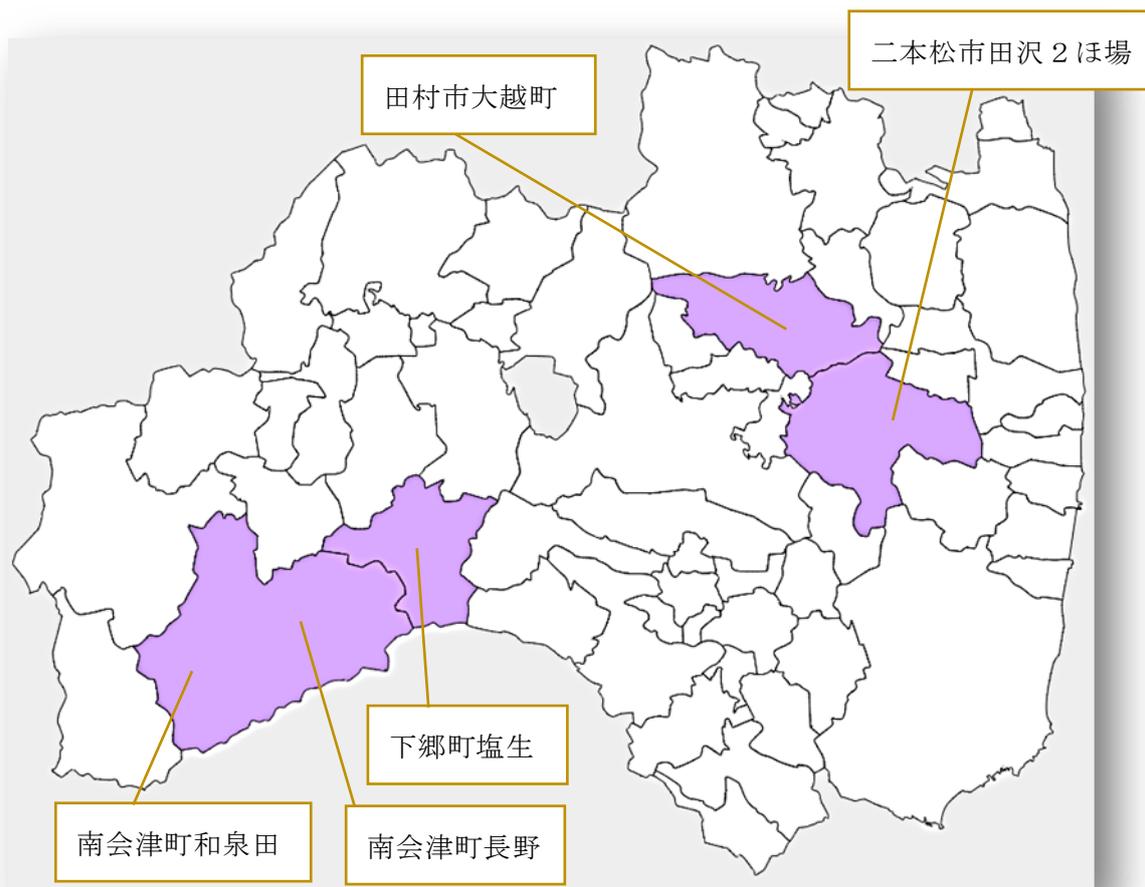


図3 リンドウホソハマキの発生状況



写真2 リンドウホソハマキ成虫

※リンドウの巡回調査では、下記の6か所を巡回調査地点としております。



● 情報内容への質問や要望は、福島県病虫害防除所まで御連絡ください。

Tel:024-958-1709 Fax:024-958-1727 e-mail:yosatsu@pref.fukushima.lg.jp